

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	570101 勤労青少年ホーム講座・交流活動事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	昭和44年4月 から			・勤労青少年の趣味や趣向の多様化による利用減少 ・勤労青少年の利用の減少と勤労青少年以外(35歳以上)の利用の増大		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			・平成27年度の県内の勤労青少年ホームの設置状況 9市(10館) 春日井、豊田、稲沢(2)、豊橋、瀬戸、犬山、新城、高浜、みよし(岡崎、蒲郡が23年、尾張旭が24で廃止)		
勤労青少年ホーム開館により開始			・平成28年7月1日で、みよし市も勤労青少年ホームを廃止する			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化し当初は交流の場としての機能を果たしていた			
変化している			内容が、最近の青少年の利用が減っている。			

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
		自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する みよし市立勤労青少年ホーム設置条例		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	→	理由			
	結びつかない	→	理由				
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	勤労青少年ホームの閉館に伴い、悠学カレッジの勤労者向け講座として実施。		
	できない	→	拡大			縮小	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容			
	できない	→	追加			拡充	絞込み
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→			理由又は内容	勤労青少年ホームの閉館に伴い、悠学カレッジの勤労者向け講座として実施。
	多少影響がある	→	理由又は内容	勤労青少年ホームの閉館に伴い、悠学カレッジの勤労者向け講座として実施。			
影響はない	→	理由又は内容			勤労青少年ホームの閉館に伴い、悠学カレッジの勤労者向け講座として実施。		
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる		→	理由又は内容		勤労青少年ホームの閉館に伴い、悠学カレッジの勤労者向け講座として実施。	
できない	→	理由又は内容	勤労青少年ホームの閉館に伴い、悠学カレッジの勤労者向け講座として実施。				
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある			→	類似事業名	570104 みよし悠学カレッジ講座運営事業	
ない	→	類似事業との再編の可能性	ある	内容			悠学カレッジ講座運営事業の勤労者向け講座として実施。
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある				→	内容	
ない	→	内容	悠学カレッジ講座運営事業に統合				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある			→	内容	悠学カレッジ講座運営事業に統合	
ない	→	内容	悠学カレッジ講座運営事業に統合				
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある			→	内容		
ない	→	内容					
受益者がいない	→			内容			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性		事業費の方向性		成果の方向性	

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業の現状（DOC）	事務事業名	No. 570102	勤労青少年ホーム施設管理事業				主管課名	生涯学習課				
	この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	山崎 正勝				
		施策	生きがいを持って楽しく暮らせるまち									
		基本事業	生涯学習講座の充実									
(1)事業の概要												
・勤労青少年ホーム全体の施設維持管理費。 ・集会室、和室、実習室、娯楽室、軽運動室、事務室等の施設維持管理費。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						勤労青少年ホーム開設日数		日				
						保守点検委託数		件				
						年間修理金額		円				
						その指標						
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		臨時的非常勤職員2人が勤労青少年ホームに勤務し、申請の受付から施設の貸し出し、利用者への案内、施設の日常清掃や蛍光灯の交換等の簡易な修繕を実施。また、業務委託等の立会いも実施。										
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	図書館学習交流プラザが平成28年7月2日に開館することに伴い、勤労青少年ホームを同日閉館する。									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
勤労青少年ホーム						名 称		単 位				
						勤労青少年ホーム施設面積		㎡				
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
勤労青少年ホームを快適・安全に利用してもらう						名 称		単 位				
						年間利用者数		人				
						利用団体		団体				
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
学習意欲を持ち講座に参加してもらう						名 称		単 位				
						生涯学習講座受講者		人				
						その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値							
(5)の活動指標		日										
		円										
(6)の対象指標		㎡										
(7)の成果指標		人										
		団体										
(8)の結果の成果指標		人										
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	05	項	01	目	80
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値							
事業費(決算又は予算額)		単位	0	0	0							
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0							
	県支出金	千円	0	0	0							
	地方債	千円	0	0	0							
	その他	千円	0	0	0							
	一般財源	千円	0	0	0							
人件費 B		千円	0	0	0							
正職員従事時間×人数		時間×人	x	x	x							
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	0	0	0							
単位あたりコスト		千円/ ㎡										
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 570102 勤労青少年ホーム施設管理事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和44年4月 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 勤労青少年ホーム開館により開始した	・平成18年度に行った耐震診断では「勤労青少年ホームは補強工事の必要なし」という結果がでた。しかし、施設自体は老朽化しており、雨漏りや水道の漏水などの修繕と、軽運動室に空調設備が無いなど追加の設備工事が必要なことが課題。
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 変化した内容 施設の老朽化で修繕費がかかる	・平成28年7月1日勤労青少年ホームを閉館後、改修工事を実施し、平成29年度よりみよし市教育センターとして使用。

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市立勤労青少年ホーム設置条例 勤労青少年の健全な育成と福祉の増進に寄与する。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容	勤労青少年ホームの閉館に伴い、図書館学習交流プラザが開館するため。
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容	図書館学習交流プラザ管理運営事業に統合
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	570108 ふれあい交流館事業 ある → 内容 図書館学習交流プラザ管理運営事業に統合 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容	図書館学習交流プラザ管理運営事業に統合
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容	図書館学習交流プラザ管理運営事業に統合
	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない →	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性		事業費の方向性		成果の方向性	

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度 (30 年度実施分) 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 570104	みよし悠学カレッジ講座運営事業				主管課名	生涯学習課															
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	竹谷 富雄															
		施策	生きがいを持って楽しく暮らせるまち																				
		基本事業	生涯学習講座の充実																				
	(1)事業の概要																						
	平成11年9月「みよし悠学カレッジ」を開講。平成14年「学習交流センター」を事業の拠点とした。平成28年7月「図書館学習交流プラザ(サンライフ)」に拠点を移した。多様化する住民のニーズや、社会情勢の変化に対応した講座を計画し、受講機会の幅を広げていく						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)																
	開催講座 公開講座 生活創造講座 国際理解講座 情報・通信講座 平成25年度から高齢者教室開催事業、平成28年7月から勤労青少年ホーム講座を同事業に統合した。						<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">講座数</td> <td>講座</td> </tr> <tr> <td colspan="2">講座受講者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称		単 位	講座数		講座	講座受講者数		人	その指標		
	名 称		単 位																				
	講座数		講座																				
	講座受講者数		人																				
その指標																							
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)																							
講座内容企画 講師依頼 広報 募集受付 抽選 受講者決定 受講料納入 講座開講準備 講座運営 調査分析(アンケート) 反省																							
31年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容																			
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)																	
15歳以上の市内在住者 (市内)在勤・在学者						<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">市内15歳以上の人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">市内への在勤・在学者数(国調流入人口)</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称		単 位	市内15歳以上の人口		人	市内への在勤・在学者数(国調流入人口)		人	その指標			
名 称		単 位																					
市内15歳以上の人口		人																					
市内への在勤・在学者数(国調流入人口)		人																					
その指標																							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)																	
生涯にわたって学習する意欲を持ち、日常生活で取り組んでもらう 講座の存在を知り、参加する						<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">講座申込者</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">講座に初めて参加した人数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称		単 位	講座申込者		人	講座に初めて参加した人数		人	その指標			
名 称		単 位																					
講座申込者		人																					
講座に初めて参加した人数		人																					
その指標																							
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)																	
学習意欲を持ち講座へ参加してもらう						<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">生涯学習講座受講者</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称		単 位	生涯学習講座受講者		人	その指標						
名 称		単 位																					
生涯学習講座受講者		人																					
その指標																							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																							
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値																		
(5)の活動指標		講座	170	176	200																		
		人	2,344	2,193	3,000																		
(6)の対象指標		人	51,261	51,591	51,877																		
		人	26,113	23,181	23,181																		
(7)の成果指標		人	3,050	2,813	3,500																		
		人	247	332	350																		
(8)の結果の成果指標		人	8,650	8,088	8,500																		
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	10	項	05	目	09											
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値																		
事業費(決算又は予算額)		単位	15,008	21,203	22,523																		
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0																		
	県支出金	千円	0	0	0																		
	地方債	千円	0	0	0																		
	その他	千円	8,952	7,879	11,915																		
	一般財源	千円	6,056	13,324	10,608																		
人件費B		千円	23,558	20,815	17,777																		
正職員従事時間×人数		時間×人	656×4	531×4	700×2																		
正職員以外の人件費		千円	14,526	13,884	13,208																		
その他費用C		千円	128	278	289																		
トータルコストA+B+C		千円	38,694	42,296	40,589																		
単位あたりコスト		千円/人	1	1	1																		
(トータルコスト)/(6)の対象指標)		千円/人	1	2	2																		

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	570104	みよし悠学カレッジ講座運営事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成11年度			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			様々な講座を開催しているが、受講生が固定化する傾向にある。		
市民の生涯学習への意欲の高まりに応えるため						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化した内容			
変化している			変化した内容			

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
			自治事務	→	根拠法令	なし
					この事務を行う根拠又は理由	みよし悠学カレッジ運営要綱 生涯学習推進基本計画に基づき実施する
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
			結びつかない	→		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
			できない	→		
			拡大	→		
			縮小	→		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
	できない	→				
	追加	→				
	拡充	→				
	絞込み	→				
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容			
	多少影響がある	→				
	影響はない	→				
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	市民のニーズや嗜好を把握した、より興味深い講座の企画		
	できない	→				
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある		
	ない	→			類似事業との再編の可能性	ない
	庁内事業	→		内容		
	庁外事業	→				
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
	ない	→				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
	ない	→				
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容			
	ない	→				
	現状で適正	→				
	検討が必要	→				
	受益者がいない	→				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	事業の方向性について外部の意見を取り入れたい

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 570105 高齢者教室開催事業		主管課名 *生涯学習																				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		課長名 鈴木正憲																		
		施策	生きがいを持って楽しく暮らせるまち																				
		基本事業	生涯学習講座の充実																				
	(1)事業の概要																						
	高齢者を対象に、家族や地域社会の中で積極的に生きがいを見出し仲間とともに健康で豊かな生活を送っていくための学習の場を提供する。 寿大学 いきいき健康体操教室 いきいき講座			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)																			
				<table border="1"> <tr><th colspan="2">名 称</th><th>単 位</th></tr> <tr><td>講座数</td><td></td><td>講座</td></tr> <tr><td>講座受講者数</td><td></td><td>人</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td></tr> </table>		名 称		単 位	講座数		講座	講座受講者数		人							その指標		
	名 称		単 位																				
	講座数		講座																				
	講座受講者数		人																				
その指標																							
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等) 講座内容企画 講師依頼 広報 募集受付 抽選 受講者決定 受講料納入 講座開講準備 講座受付 講座運営 調査分析(アンケート) 反省																							
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	H25年度から570104みよし悠学カレッジ講座運営事業、570206生涯学習発表会開催事業へ統合																				
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)																				
60才以上の市民 未参加者			<table border="1"> <tr><th colspan="2">名 称</th><th>単 位</th></tr> <tr><td>60才以上の市民</td><td></td><td>人</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		名 称		単 位	60才以上の市民		人													
名 称		単 位																					
60才以上の市民		人																					
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)																				
生活に充実感を味わい健康維持に努める 講座の存在を知り、参加する			<table border="1"> <tr><th colspan="2">名 称</th><th>単 位</th></tr> <tr><td>参加者数</td><td></td><td>人</td></tr> <tr><td>講座に初めて参加した人数</td><td></td><td>人</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		名 称		単 位	参加者数		人	講座に初めて参加した人数		人										
名 称		単 位																					
参加者数		人																					
講座に初めて参加した人数		人																					
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)																				
学習意欲を持ち講座に参加してもらう			<table border="1"> <tr><th colspan="2">名 称</th><th>単 位</th></tr> <tr><td>生涯学習講座受講者</td><td></td><td>人</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		名 称		単 位	生涯学習講座受講者		人													
名 称		単 位																					
生涯学習講座受講者		人																					
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																							
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値																		
(5)の活動指標		講座																					
		人																					
(6)の対象指標		人																					
(7)の成果指標		人																					
		人																					
(8)の結果の成果指標		人																					
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	09												
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値																		
事業費(決算又は予算額)		単位	0	0	0																		
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0																		
	県支出金	千円	0	0	0																		
	地方債	千円	0	0	0																		
	その他	千円	0	0	0																		
	一般財源	千円	0	0	0																		
人件費B		千円	0	0	0																		
正職員従事時間×人数		時間×人	x	x	x																		
正職員以外の人件費		千円																					
その他費用C		千円																					
トータルコストA+B+C		千円	0	0	0																		
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人																					
		千円/																					
		千円/																					

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 570105 高齢者教室開催事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和48年 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 高齢者に生涯を通じて学習してもらおう (高齢者がいきいきと元気に暮らせるようにするため、余暇時間の充実)	寿大学の参加者は、老人クラブ加入者を対象にしているが、広報を通じて一般募集してほしいとの意見あり。(平成25年度から一般募集を実施)
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している内容 高齢者の増加	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 なし この事務を行う根拠又は理由	生涯学習推進基本計画に基づき実施する。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由又は内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由又は内容	ニーズにあった講座を開催	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	570104みよし悠学カレッジ講座運営事業 ある ない	内容 生涯学習講座の一元化
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性		事業費の方向性		成果の方向性	

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DO)	事務事業名	No. 570106	学習交流センター管理事業				主管課名	協働推進課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	村田信光				
		施策	生きがいを持って楽しく暮らせるまち									
		基本事業	生涯学習講座の充実									
	(1)事業の概要											
	学習交流センター 事務室、講義室4、託児室、県保健所、市民活動サポートセンター、 多文化共生センター、相談室、多目的研修室、会議室2、教育支援セ ンター(教育サポート室、ふれあい教室、教育相談室)、 生涯学習部門については、平成28年度中に複合施設へ移転 環境・防災管理センター 環境事務室、道路公園管理室、防災備蓄庫、閉架書庫、レセプト倉 庫等 管理は、環境課、道路河川課、公園緑地課、防災安全課、生涯学 習推進課、保険年金課						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称		単 位			
							学習交流センター開館日数		日			
							施設修繕に係る年間経費		千円			
							その指標					
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)												
31年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容		H29.より事業廃止						
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
学習交流センター						名 称		単 位				
						施設面積		㎡				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
利用者に快適・安全に利用してもらう						名 称		単 位				
						センター年間利用者数		人				
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
学習意欲を持ち講座や市民活動サポートセンターの活動に参加してもら						名 称		単 位				
						市民活動サポートセンターや講座の利用者数		人				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値							
(5)の活動指標		日										
		千円										
(6)の対象指標		㎡										
(7)の成果指標		人										
(8)の結果の成果指標		人										
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	10	項	05	目	09
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値							
事業費(決算又は予算額)		単位	0	0	0							
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
		県支出金	千円	0	0	0						
		地方債	千円	0	0	0						
		その他	千円	0	0	0						
		一般財源	千円	0	0	0						
		人件費B	千円	0	0	0						
	正職員従事時間×人数	時間×人	x	x	x							
	正職員以外の人件費	千円										
その他費用C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	0	0	0							
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/ ㎡										
		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 570201 明越会館管理運営事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和56年 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 明越会館は、地域住民に広く利用されている生涯学習施設であり、利用者が快適で安心して利用できるよう、施設や備品等にも配慮し適正かつ効率的な管理運営を図る必要がある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 昭和56年に施設が愛知県からみよし市に移管されたため。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	三好文化広場の設置及び管理に関する条例 地域住民の文化・ふれあい活動の地区拠点施設として必要なため。	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	事故は起きていないため、現在の成果を維持していく。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業 との再編 の可能性	カリヨンハウス、サンライズ、公民館、集会所 ある ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容	
	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名	No. 570206	生涯学習発表会開催事業			主管課名	生涯学習課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	竹谷 富雄				
		施策	生きがいを持って楽しく暮らせるまち								
		基本事業	生涯学習自主活動の拡大								
	(1)事業の概要										
	市内を中心に生涯学習活動を展開する生涯活動団体を対象とし、年1回、日頃の学習活動の成果を発表する機会を提供し、学習者の学習意欲の高まりと生涯学習活動の広まりを促進する。 ・開催時期 2~3月の土・日2日間 ・開催場所 図書館学習交流プラザ(サンライブ) ・内容 芸能発表、作品展示、お茶会					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単位			
						開催日数		日			
						その指標					
	(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)										
生涯学習活動団体登録受付、生涯学習活動登録団体及び生涯学習センタークラブ登録団体へ出演・出展希望調査入・出演・出展団体担当者会議、会場設営委託業務の発注、作品展示会場設営・芸能発表リハーサル、展示作品搬入、生涯学習発表会開催、展示作品搬出、会場撤去											
31年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容							
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
生涯学習センタークラブ・生涯学習活動登録団体					名 称		単位				
					生涯学習センタークラブ数		団体				
					生涯学習活動登録団体数		団体				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
生涯学習活動の発表の場を提供する					名 称		単位				
					出演、出品者数		人				
					出演団体数		団体				
					来客者数		人				
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
自主的な生涯学習活動の推進を図る					名 称		単位				
					生涯学習に満足している人の割合		%				
					生涯学習施設利用者		人				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		日	12	12	12						
(6)の対象指標		団体	64	64	70						
		団体	67	67	70						
(7)の成果指標		人	304	376	380						
		団体	28	34	35						
		人	4,135	4,234	4,300						
(8)の結果の成果指標		%	41.3	40.7	50						
		人	144,912	144,413	149,200						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	09
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単位	745	489	795						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	0	0	0						
	一般財源	千円	745	489	795						
人件費 B		千円	4,730	3,094	2,448						
正職員従事時間×人数		時間×人	687 × 2	316 × 3	375 × 2						
正職員以外の人件費		千円	0	0							
その他費用 C		千円	32	102	161						
トータルコスト A+B+C		千円	5,507	3,685	3,404						
単位あたりコスト		千円/ 団体	86	58	49						
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ 団体	82	55	49						
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 570206生涯学習発表会開催事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成6年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 生涯学習登録団体から活動を発表する機会を設けてほしいとの要望に 応えるため	生涯学習発表会の芸能発表への出演要望団体数が増加しているため、 出演団体数を精査するなどの検討が必要となっている。また、作品 展示への出展団体が増加した場合には、広い展示場所の確保が必要 となる。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 活動団体が増加		

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 なし この事務を行う根拠又は理由 生涯学習推進基本計画に基づき実施する
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容 芸能発表の時間と、展示発表の場所に限りがあるため。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 春の文化展、秋の文化祭 類似事業との再編の可能性 あり → 内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容
	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない →	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 570207	生涯学習活動事業			主管課名	生涯学習課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	竹谷 富雄				
		施策	生きがいを持って楽しく暮らせるまち								
		基本事業	生涯学習自主活動の拡大								
	(1)事業の概要										
	生涯学習推進事業補助金交付要綱に基づき、生涯学習活動を積極的に推進する団体又は新たに生涯学習活動を開始する団体に、その活動に要する費用を補助する					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)					
						名 称		単 位			
						推進員人数		人			
						補助金交付金額		円			
						その指標					
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		生涯学習活動を積極的に推進する団体から補助金申請受付 補助金交付決定 補助金交付 講座等の事業実施後実績報告を受ける									
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	平成31年度から570213地区文化活動推進補助事業へ統合								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)						
市内在住の人					名 称		単 位				
					市内在住者(人口)		人				
					行政区数		行政区				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)						
市民が主体的に生涯学習に取り組むきっかけづくりとする					名 称		単 位				
					受講者数		人				
					開催した講座数		講座				
					事業を実施した団体数		団体				
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)						
地域の交流を深め、地域づくりの一助とする					名 称		単 位				
					生涯学習に満足している人の割合		%				
					生涯学習施設利用者		人				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		人	0	0							
		円	197,200	199,750							
(6)の対象指標		人	61,070	61,153							
		行政区	25	25							
(7)の成果指標		人	207	161							
		講座	7	6							
		団体	7	6							
(8)の結果の成果指標		%	41.3	40.7							
		人	144,912	144,413							
(10)予算費目	会計	01 一般会計				款	10	項	05	目	09
(11)コスト	年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値							
事業費(決算又は予算額)	単位	197	198	0							
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	0	0	0						
	一般財源	千円	197	198	0						
人件費 B	千円	4,303	1,306	0							
正職員従事時間×人数	時間×人	625 × 2	200 × 2	×							
正職員以外の人件費	千円	0	0	0							
その他費用 C	千円	72	0	0							
トータルコストA+B+C	千円	4,572	1,504	0							
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/人	0	0								
	千円/行政区	183	60								
	千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 570207 生涯学習活動事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？	昭和46年	から
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？	社会教育法の総則に基づき実施	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？	変化していない	変化している
		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
		<ul style="list-style-type: none"> ・行政区からの申請は特定の行政区に偏っている ・行政区以外の団体からの申請が少ない 	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務	→	根拠法令	なし
				この事務を行う根拠又は理由	社会教育法の総則に基づき実施する
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
		結びつかない	→		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
		できない	→		
		拡大	→		
		縮小	→		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
	できない	→			
	追加	→			
	拡充	→			
	絞込み	→			
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容	行政区が主催する生涯学習事業に対する補助がなくなるため、地域における生涯学習の振興に影響がでる	
	多少影響がある	→			
	影響はない	→			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	生涯学習活動を実施する団体を育成する	
	できない	→			
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	地区文化活動推進補助事業	
	ない	→			
	庁内事業	→	類似事業との再編の可能性	ある	
	庁外事業	→			
	ない	→	ない	内容	
				類似の補助金との統合を検討する	
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
	ない	→			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
	ない	→			
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		
	ない	→			
	受益者がいない	→			
	現状で適正	→			
	検討が必要	→			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	未評価年度	事業費の方向性	未評価年度	成果の方向性	未評価年度
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	570213地区文化活動推進補助事業に統合。					

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31年度（30年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和1年11月7日

1 事務事業の現状(DOC)	事務事業名	No. 570208	ふれあい交流館管理運営事業			主管課名	教育行政課				
	この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	廣瀬 敏文				
		施策	生きがいを持って楽しく暮らせるまち								
		基本事業	生涯学習自主活動の拡大								
(1)事業の概要											
(仮称)図書館学習交流プラザが完成するまでの間、JAあいち豊田三好支店本館を借用し、中央公民館機能(文化・生涯学習活動の場)を維持する。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)						
					名称		単位				
					開館日数		日				
					その指標						
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等) 幅広く一般住民の方に利用されている。開館時間9:00~21:00で、休館日は月曜日と12月28日から翌年1月4日で運営している。受付業務(8時30分から17時15分までと17時15分から21時15分までの2交代制で臨時職員2名を配置)を行い、利用者が快適で安心して利用できるように管理運営を図った。											
31年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容		平成28年6月26日(日)まででふれあい交流館の貸館利用を終了し、機能を図書館学習交流プラザへ移行。					
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)						
市民					名称		単位				
					人口		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)						
来訪者、利用者に快適で安全に利用してもらう。					名称		単位				
					利用率		%				
					利用者数		人				
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)						
自主的な生涯学習活動の推進を図る。					名称		単位				
					生涯学習に満足している人の割合		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		日									
(6)の対象指標		人									
(7)の成果指標		%									
		人									
(8)の結果の成果指標		%									
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	03
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単位	0	0	0						
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0					
		県支出金	千円	0	0	0					
		地方債	千円	0	0	0					
		その他	千円	0	0	0					
		一般財源	千円	0	0	0					
人件費B		千円	0	0	0						
		正職員従事時間×人数	時間×人	x	x	x					
		正職員以外の人件費	千円								
その他費用C		千円									
トータルコストA+B+C		千円	0	0	0						
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人									
		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 570208 ふれあい交流館管理運営事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成23年1月5日 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 中央公民館閉館に伴い、図書館を含む（仮称）図書館学習交流プラザが完成するまでの間、JAあいち豊田三好支店本館を借用し、事業を開始。	図書館学習交流プラザ「サンライズ」完成後、円滑に機能移転を行う必要がある。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 変化した内容 図書館学習交流プラザに統合		

3 評価（SEE） 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市立ふれあい交流館及びみよし市立公民館の設置及び管理に市の生涯学習の拠点施設として必要である。
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由 又は 内容	図書館学習交流プラザに統合
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる → できない	理由 又は 内容	営利目的利用が可能であるため、周知徹底をすることにより、成果の向上を図る。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 勤労青少年ホーム管理事業 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 (仮称)図書館学習交流プラザに統合 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある → ない	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある → ない	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容	

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性		事業費の方向性		成果の方向性	

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 570209 カリヨンハウス管理運営事業		主管課名 市民課												
	この事務事業の位置		課長名 水野 茂正												
	政策 誰もが健康で生きがいのある暮らし														
	施策 生きがいを持って楽しく暮らせるまち														
	基本事業 生涯学習自主活動の拡大														
	(1)事業の概要														
	カリヨンハウス設置条例に基づき「カリヨンハウス」を管理運営するものである。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)											
				<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>にぎわいプラザ利用件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	にぎわいプラザ利用件数	件					その指標	
	名 称	単 位													
	にぎわいプラザ利用件数	件													
その指標															
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)															
10人の臨時的非常勤職員を午前・午後・夜間のローテーションで配置し、常時2人体制で、にぎわいプラザの貸館受付業務等及びカリヨンハウスの施設管理業務を行った。 設備機器の保守点検及び維持管理は、ビルメンテナンス会社に委託し、一括管理を行った。 カリヨン〔鐘〕のペルハンマー修繕を行った。															
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	A E D屋外用設置ボックスを購入し、A E Dを屋外に移設する。												
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)												
市民			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		名 称	単 位	人口	人							
名 称	単 位														
人口	人														
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)												
安全かつ適切に維持管理を行う。			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>事故件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		名 称	単 位	事故件数	件							
名 称	単 位														
事故件数	件														
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)												
三好ヶ丘駅前のにぎわいを創出する。			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		名 称	単 位	利用者数	人							
名 称	単 位														
利用者数	人														
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標															
指標 \ 年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値											
(5)の活動指標	件	1,591	2,038	2,000											
(6)の対象指標	人	61,070	61,153	61,604											
(7)の成果指標	件	0	0	0											
(8)の結果の成果指標	人	21,547	27,253	25,000											
(10)予算費目 会計 01 一般会計 款 02 項 01 目 15															
(11)コスト															
事業費(決算又は予算額)	年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値											
A 財源内訳	単位	29,509	22,443	24,805											
国庫支出金	千円	0	0	0											
県支出金	千円	0	0	0											
地方債	千円	0	0	0											
その他	千円	4,511	4,190	3,078											
一般財源	千円	24,998	18,253	21,727											
人件費 B	千円	11,036	11,007	10,875											
正職員従事時間×人数	時間×人	225 × 4	225 × 4	225 × 4											
正職員以外の人件費	千円	7,938	8,070	7,938											
その他費用 C	千円														
トータルコストA+B+C	千円	40,545	33,450	35,680											
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)	千円/ 人	1	1	1											
	千円/														
	千円/														

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 570209カリヨンハウス管理運営事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成25年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ ・サンネット、子育てふれあい広場、にぎわいプラザの利用人数を考慮すると駐車可能台数が少ないため、駐車場の拡充が必要である。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 都市再生機構から譲渡された建物を改装し、三好ヶ丘駅周辺のにぎわいを創出する施設として利用を開始した。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市カリヨンハウス設置条例 三好ヶ丘駅前を活性化し、にぎわいの創出を図るとともに、市民等による活動及び交流の拠点とするため。	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	事故は起こっておらず、現在の成果を維持していく。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	明越会館、ふれあい交流館 ある ない 内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容	にぎわいプラザ受付業務を外部委託化することで人件費を削減することができる。
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 570210	図書館学習交流プラザ管理運営事業			主管課名	生涯学習課																		
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	竹谷 富雄																		
		施策	生きがいを持って楽しく暮らせるまち																						
		基本事業	生涯学習自主活動の拡大																						
	(1)事業の概要																								
	図書館学習交流プラザの維持管理及び運営を行う。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)																			
						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">図書館学習交流プラザ開館日数</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td colspan="2">施設管理に関する委託件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">委託金額</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称		単 位	図書館学習交流プラザ開館日数		日	施設管理に関する委託件数		件	委託金額		千円	その指標		
	名 称		単 位																						
	図書館学習交流プラザ開館日数		日																						
	施設管理に関する委託件数		件																						
委託金額		千円																							
その指標																									
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)																									
建物の維持管理・清掃・受付案内・警備業務・図書館窓口等運営等を委託し、申請の受付、施設の貸出、施設の修繕、図書館の開館を実施。																									
31年度計画		前年と同様 変更あり	変更内容																						
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)																				
図書館学習交流プラザ					<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">図書館学習交流プラザ延床面積</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td colspan="2">図書館学習交流プラザ駐車台数</td> <td>台</td> </tr> <tr> <td colspan="2">図書館学習交流プラザ駐輪場台数</td> <td>台</td> </tr> </table>					名 称		単 位	図書館学習交流プラザ延床面積		m ²	図書館学習交流プラザ駐車台数		台	図書館学習交流プラザ駐輪場台数		台				
名 称		単 位																							
図書館学習交流プラザ延床面積		m ²																							
図書館学習交流プラザ駐車台数		台																							
図書館学習交流プラザ駐輪場台数		台																							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)																				
図書館学習交流プラザを快適・安全に利用してもらう。					<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">中央図書館入館者</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">生涯学習センター利用者</td> <td>人</td> </tr> </table>					名 称		単 位	中央図書館入館者		人	生涯学習センター利用者		人							
名 称		単 位																							
中央図書館入館者		人																							
生涯学習センター利用者		人																							
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)																				
学習意欲を持ち講座に参加してもらう。					<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">図書貸出数</td> <td>冊</td> </tr> <tr> <td colspan="2">生涯学習講座受講者</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">生涯学習に満足している人の割合</td> <td>%</td> </tr> </table>					名 称		単 位	図書貸出数		冊	生涯学習講座受講者		人	生涯学習に満足している人の割合		%				
名 称		単 位																							
図書貸出数		冊																							
生涯学習講座受講者		人																							
生涯学習に満足している人の割合		%																							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																									
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値																				
(5)の活動指標		日	306	306	307																				
		件	5	5	5																				
		千円	96,624	97,215	114,242																				
(6)の対象指標		m ²	7,094	7,094	7,094																				
		台	303	303	303																				
		台	142	142	142																				
(7)の成果指標		人	259,235	264,767	289,000																				
		人	64,840	62,993	66,500																				
(8)の結果の成果指標		冊	512,023	544,161	520,000																				
		人	8,650	8,088	8,500																				
		%	41.3	40.7	50																				
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	09														
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値																				
事業費(決算又は予算額)		単位	125,287	123,452	142,123																				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0																				
	県支出金	千円	0	0	0																				
	地方債	千円	0	0	0																				
	その他	千円	4,917	6,086	4,620																				
	一般財源	千円	120,370	117,366	137,503																				
人件費 B		千円	6,451	8,092	6,322																				
正職員従事時間×人数		時間×人	937 × 2	600 × 4	650 × 2																				
正職員以外の人件費		千円		260	2,080																				
その他費用 C		千円	528	333	347																				
トータルコストA+B+C		千円	132,266	131,876	148,792																				
単位あたりコスト		千円/ m ²	19	19	21																				
(トータルコスト		千円/ 台	437	435	491																				
/(6)の対象指標)		千円/ 台	931	929	1,048																				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 570210 図書館学習交流プラザ管理運営事業	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成28年度 から	図書館について、議会や図書館協議会から、質の高いサービスが提供できるよう、司書の充実などといった意見がある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 図書館・公民館・学習交流センターの老朽化及び、市民ニーズの要望に応えるための複合施設として、図書館学習交流プラザが開設された。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 図書館学習交流プラザ設置条例 この事務を行う根拠又は理由	市民の生涯学習の推進を図ることにより、地域のにぎわいを創出し、文化の向上に寄与する。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	市民の要望、意見を精査し管理のあり方を検討する。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容	指定管理者制度を導入し、外部に委託。	
	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない 受益者がいない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 570211	地区公民館運営費補助事業			主管課名	生涯学習課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	竹谷 富雄				
		施策	生きがいを持って楽しく暮らせるまち								
	基本事業	生涯学習自主活動の拡大									
(1)事業の概要											
・現在、みよし市立公民館の設置及び管理に関する条例で8つの地区公民館が設置されている。 ・公民館の運営・管理に関わる経費の一部を補助金として交付している。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
					名 称		単 位				
					地区公民館数		館				
					その指標						
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)											
地区の協力のもとに行われる施設の管理運営に対する支援の継続が必要であり、地区公民館運営補助金（8館）の交付をした。 補助金交付申請（行政区） 補助金交付決定 実績報告書提出（行政区） 運営費補助金支払											
31年度計画		前年と同様 変更あり	変更内容	平成31年度から、570212地区公民館修繕等事業を統合							
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
地区公民館設置行政区 区民					名 称		単 位				
					地区公民館設置行政区数		区				
					人口		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
生涯学習の場として公民館を有効に活用する 公民館で活発に生涯学習活動をしてもらう					名 称		単 位				
					公民館主催事業数		件				
					公民館利用人数		人				
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
自主的な生涯学習活動の推進を図る					名 称		単 位				
					生涯学習に満足している人の割合		%				
					生涯学習施設利用者		人				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		館	8	8	8						
(6)の対象指標		区	8	8	8						
		人	60,860	61,153	61,604						
(7)の成果指標		件	290	290	290						
		人	67,402	68,742	69,000						
(8)の結果の成果指標		%	41.3	40.7	50						
		人	144,912	144,413	149,200						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	03
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単位	1,280	1,280	21,737						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	0	0	0						
	一般財源	千円	1,280	1,280	21,737						
人件費 B		千円	689	816	653						
正職員従事時間×人数		時間×人	200 × 1	250 × 1	200 × 1						
正職員以外の人件費		千円	0	0	0						
その他費用 C		千円	21	20	21						
トータルコストA+B+C		千円	1,990	2,116	22,411						
単位あたりコスト		千円/ 区	249	265	2,801						
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ 人	0	0	0						

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 570211 地区公民館運営費補助事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成11年4月 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 教育、学術、文化に関する各種の事業を行い、住民の教養の向上、健康の推進、情報の純化を図るための地区公民館施設の適切な管理運営を行うため。	施設の運営管理の明確化が必要。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	変化した内容	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	なし 地域住民の文化・芸術活動拠点として必要なため	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容 運営管理等を指定管理者制度の導入、あるいは地域に払い下げし、地区に根ざした公民館運営により成果向上が期待できる。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある ない	地区公民館修繕等事業 類似の補助金との統合
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
		地区公民館修繕費補助事業と統合し、事業を一本化する。					

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 570212 地区公民館修繕等事業		主管課名 生涯学習課										
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		課長名 竹谷 富雄								
		施策	生きがいを持って楽しく暮らせるまち										
		基本事業	生涯学習自主活動の拡大										
	(1)事業の概要												
	みよし市立公民館の設置及び管理に関する条例で8つの地区公民館が設置されている。地区公民館の修繕に係る経費を補助している。補助金は必要額から10,000円を引いた額の9割（130,000円限度）			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)									
				<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>修繕した地区公民館数</td> <td>館</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		名 称	単 位	修繕した地区公民館数	館				
	名 称	単 位											
	修繕した地区公民館数	館											
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)			地区の申請に基づき、地区公民館緊急修繕費補助金ならびに地区公民館修繕費補助金を交付した。補助金交付申請（行政区） 交付決定 実績報告（行政区） 補助金支払い										
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	平成31年度から570211地区公民館運営費補助事業へ統合										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)										
地区公民館設置行政区 市民			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>地区公民館設置行政区</td> <td>区</td> </tr> <tr> <td>人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		名 称	単 位	地区公民館設置行政区	区	人口	人			
名 称	単 位												
地区公民館設置行政区	区												
人口	人												
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)										
公民館施設の適切な維持管理に努める			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>地区公民館利用者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>施設修繕補助箇所数</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		名 称	単 位	地区公民館利用者数	人	施設修繕補助箇所数	箇所			
名 称	単 位												
地区公民館利用者数	人												
施設修繕補助箇所数	箇所												
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)										
自主的な生涯学習活動の推進を図る			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>生涯学習に満足している人の割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>生涯学習施設利用者</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		名 称	単 位	生涯学習に満足している人の割合	%	生涯学習施設利用者	人			
名 称	単 位												
生涯学習に満足している人の割合	%												
生涯学習施設利用者	人												
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標													
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値								
(5)の活動指標		館	7	8									
(6)の対象指標		区	8	8									
		人	60,860	61,153									
(7)の成果指標		人	67,402	68,742									
		箇所	10	16									
(8)の結果の成果指標		%	41.3	40.7									
		人	144,912	144,413									
(10)予算費目 会計 01 一般会計 款 10 項 05 目 03													
(11)コスト													
事業費(決算又は予算額)		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値								
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0								
	県支出金	千円	0	0	0								
	地方債	千円	0	0	0								
	その他	千円	0	0	0								
	一般財源	千円	1,066	11,732	0								
	人件費 B	千円	2,668	816	0								
	正職員従事時間×人数	時間×人	775 × 1	250 × 1	×								
	正職員以外の人件費	千円											
その他費用 C		千円	106	20									
トータルコスト A+B+C		千円	3,840	12,568	0								
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/ 区	480	1,571									
		千円/ 人	0	0									
		千円/											

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	570212地区公民館修繕等事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		平成11年4月		から	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		住民が教育、学術、文化に関する各種の事業を行う施設であり、安全・安心に利用できるようにするため。			
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？		変化していない 変化している → 変化した内容			
		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？				
		地区公民館は建設後、長期間が経過し、施設が老朽化しているため、管理をしている行政区長から修繕の要望が多くある。そのため、計画的に耐震改修及び修繕工事を行っていく必要がある。				

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
		自治事務 →	根拠法令	なし		
			この事務を行う根拠又は理由	施設を快適な環境で維持するため。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	内容			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	内容			
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	理由又は内容			
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない	理由又は内容	施設の老朽化への対応、施設維持のためには最低限の費用は必要であるため。		
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	類似事業名	地区公民館運営費補助事業	類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	内容			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	内容				
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	内容				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	未評価年度	事業費の方向性	未評価年度	成果の方向性	未評価年度
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	地区公民館運営費補助事業と統合し、事業を一本化する。					

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 570213 地区文化活動推進補助事業				主管課名	生涯学習課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	竹谷 富雄			
		施策	生きがいを持って楽しく暮らせるまち								
		基本事業	生涯学習自主活動の拡大								
(1) 事業の概要											
地域の伝統、文化等の発展と地域住民の文化活動の発表の場を提供し、地域の活性化を図ることを目的に、各行政区で実施される文化事業に補助金を交付する。行政区に限らず、コミュニティの推進としてコミュニティ推進協議会の申請も可能とする。						(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						行政区文化活動開催日数		日			
						その指標					
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		各行政区が開催する展示発表会、芸能発表会の文化事業に対して、事業に要する経費のうち会議費、事業費、事務費等の文化事業開催補助金として17行政区に支援した。実績報告(行政区) 補助金支払い(市)									
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	平成31年度から570207生涯学習活動事業を統合								
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)					
行政区 市民						名 称		単 位			
						行政区数		行政区			
						人口		人			
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)					
区民の文化及び芸術に対する意識の高揚を図る						名 称		単 位			
						文化事業を実施した行政区数		行政区			
						文化事業に作品を出した人数		人			
(4) 結果(上位基本事業の意図)						(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)					
自主的な生涯学習活動の推進を図る。						名 称		単 位			
						生涯学習に満足している人の割合		%			
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の 活動指標		日	20	21	25						
(6)の 対象指標		行政区	25	25	25						
		人	60,860	61,153	61,604						
(7)の 成果指標		行政区	14	14	20						
		人	2,692	3,347	3,500						
(8)の結果の 成果指標		%	41.3	40.7	50						
(10) 予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	03
(11) コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単 位	540	548	1,577						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	0	0	0						
	一般財源	千円	540	548	1,577						
人件費 B		千円	517	816	1,061						
正職員従事時間×人数		時間×人	150 × 1	250 × 1	325 × 1						
正職員以外の人件費		千円									
その他費用 C		千円	43	0	0						
トータルコスト A+B+C		千円	1,100	1,364	2,638						
単位あたりコスト		千円/行政区	44	55	106						
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/人	0	0	0						

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 570213 地区文化活動推進補助事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成13年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 教育、学術、文化に関する各種の事業を行い、住民の教養の向上、健康の増進、情報の純化を図るため	近年、文化祭を実施しない行政区が増加している（平成27年度7行政区、平成28年度8行政区、平成29年度10行政区が実施していない）	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している		

3 評価（SEE） 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	行政区文化活動推進事業補助金交付要綱 各行政区で開催する文化・芸術活動への支援をし、住民の文化意識の高揚を図ることは市の役割であるため	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由又は内容	近年、文化祭を実施しない行政区が増加しているものの、半数近くの行政区は事業を実施している。
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由又は内容	各行政区の文化・芸術レベルの底上げをするには必要であるため。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	生涯学習活動事業 ある ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある ない		内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある ない		内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
		平成31年度から520207生涯学習活動事業を統合。					

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名	No. 570301	シルバー人材センター補助事業			主管課名	長寿介護課				
	この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	岡田 高行				
		施策	生きがいを持って楽しく暮らせるまち								
		基本事業	社団法人シルバー人材センターへの支援								
	(1) 事業の概要										
	「自主、自立」「共働、共助」の理念に基づき、豊かな経験と技術を持つ高齢者に対し、安全で働きやすい就業の場を提供することにより、健康やかで生きがいとした老後の生活の維持を図ることを目的とし、シルバー人材センターが行う組織の強化、会員の拡大及び就業機会の開拓など高齢者の生きがい事業に対し、補助金を交付している。					(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						シルバー人材センター数		箇所			
						その指標					
	(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等) シルバー人材センターが行う組織の強化、会員の拡大及び就業機会の開拓、広報活動の強化、会員の研修と福利事業、安全就業の推進など、及びその他、高齢者の生きがい事業を補助事業として、補助金を交付した。										
31 年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容							
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
シルバー人材センターの会員					名 称		単 位				
					シルバー人材センター会員数		人				
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
シルバー人材センターの運営が適正になされる					名 称		単 位				
					シルバー人材センター受注事業所件数		件				
					会員の就業率		%				
(4) 結果(上位基本事業の意図)					(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
生きがいのある充実した生活を送ってもらう					名 称		単 位				
					シルバー人材センター会員の延就業人数		人				
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29 年度実績値	30 年度実績値	31 年度計画値						
(5)の活動指標		箇所	1	1	1						
(6)の対象指標		人	375	370	405						
(7)の成果指標		件	1,958	2,060	2,113						
		%	91	89	90						
(8)の結果の成果指標		人	44,525	44,073	46,323						
(10) 予算費目		会計	01 一般会計			款	03	項	01	目	06
(11) コスト		年度	29 年度実績値	30 年度実績値	31 年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単位	47,666	47,681	48,830						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	0	0	0						
	一般財源	千円	47,666	47,681	48,830						
人件費 B		千円	620	588	588						
正職員従事時間×人数		時間×人	90 × 2	90 × 2	90 × 2						
正職員以外の人件費		千円	0	0	0						
その他費用 C		千円	0	0	0						
トータルコスト A+B+C		千円	48,286	48,269	49,418						
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/ 人	129	130	122						
		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 570301 シルバー人材センター補助事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和63年 から	みよし市シルバー人材センターは、請負事業だけでなく派遣事業も実施し民間企業と競争運営が予測されることが課題。退職年齢の60歳から65歳への延長、近年の不況等により、会員の拡大及び就業機会の開拓が難しい状況にある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？	
シルバー人材センターの発足		
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？		
変化していない	変化している	経済状況が不安定

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
					根拠法令	公益社団法人みよし市シルバー人材センター補助金交付要綱
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	→	この事務を行う根拠又は理由	豊かな経験と技術を持つ高齢者の安全で働きやすい就業の機会の確保と提供をし、健やかで生きいきとした老後の生活の維持	
				内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	→	理由		
				内容		
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	→	理由又は内容	
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない	→	理由又は内容	適正な法人運営がされているため。
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	→	類似事業名	
効率性	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	→	類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない	
				内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	→	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	→	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 570302	高齢者生きがいセンター運営管理事業			主管課名	長寿介護課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	岡田 高行				
		施策	生きがいを持って楽しく暮らせるまち								
		基本事業	社団法人シルバー人材センターへの支援								
(1)事業の概要											
指定管理制度の導入に伴い、みよし市高齢者生きがいセンター「太陽の家」の指定管理者は、公益社団法人みよし市シルバー人材センターが選定され、基本協定、年度協定を締結した。この協定に基づき、運営管理されている。 指定管理期間 平成26年4月1日から平成31年3月31日まで 5年間。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
					名 称		単 位				
					生きがいセンター利用者		人				
					その指標						
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		生きがいセンター「太陽の家」の施設管理を指定管理者である社団法人みよし市シルバー人材センターが運営管理した。									
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
生きがいセンター「太陽の家」					名 称		単 位				
					生きがいセンター「太陽の家」設置数		箇所				
					その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
生きがいセンターの運営が適正になされる					名 称		単 位				
					生きがいセンターの運営に関する苦情数		件				
					その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
生きがいのある充実した生活を送ってもらう					名 称		単 位				
					高齢者生きがいセンター利用者数		人				
					その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		人	5,140	5,134	5,300						
(6)の対象指標		箇所	3	3	3						
(7)の成果指標		件	0	0	0						
(8)の結果の成果指標		人	5,140	5,134	5,300						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	03	項	01	目	06
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単位	11,145	14,007	5,406						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	293	94	83						
	一般財源	千円	10,852	13,913	5,323						
人件費 B		千円	1,377	490	490						
正職員従事時間×人数		時間×人	200 × 2	75 × 2	75 × 2						
正職員以外の人件費		千円	0	0	0						
その他費用 C		千円	22	21	21						
トータルコストA+B+C		千円	12,544	14,518	5,917						
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/箇所	4,181	4,839	1,972						
		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 570302 高齢者生きがいセンター運営管理事業	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成16年度 から	施設の老朽化に伴い、施設、設備の修繕が必要となっていくことが課題。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ シルバー人材センターへの補助対象経費だったが、運営管理費を委託費と改めたため	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市高齢者生きがいセンター「太陽の家」の設置及び管理条例 高齢者に健康で生きいきと活動する場を提供するとともに、地域住民との交流、健康保持のための保健指導を推進するため		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由又は内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由又は内容	指定管理施設として適正に管理されているため。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	